

平成21年度 健康福祉部当初予算見積の概要

基本的な考え方

- (1) 地域の医療を確保するとともに、生活習慣病の予防等に取り組むことで、生涯健やかで心豊かに過ごせる「日本一の健康長寿県」を目指します。
- (2) こどもから高齢者まですべての県民が、共に支え合いながら生き生きと暮らすことができる地域づくりを推進します。

予算見積額

(単位：千円)

	平成21年度	平成20年度
予 算 の 総 額	52,703,999	51,225,538
一 般 会 計	52,546,861	51,071,152
特 別 会 計	157,138	154,386

予 算 の 体 系

地域の実情や特性に応じた保健・医療・福祉施策の推進

～各地域保健医療福祉推進会議及び部会による地域ごとの取り組みの推進～

保健医療計画の推進
《地域医療体制部会》

地域ケア体制整備構想の推進
《地域ケア体制部会》

健康増進計画の推進
《地域健康づくり部会》

ともに支え合う地域社会づくり

23,540,296 千円

- 誰もが暮らしやすい地域社会づくり
- 高齢者が安心して暮らせる社会づくり
- 障害者が生き生きと暮らせる社会づくり

誰もが安心して医療を受けられる体制づくり 22,107,439 千円

- 地域を支える医療の確保
- 医療保険制度の安定的な運営

次代を担う子ども達を守り育てる環境づくり 4,778,911 千円

- こどもを安全・安心に産み育てられる環境づくり
- こどもの健やかな育ちを支える環境づくり
- 少子化対策の推進

生涯健やかに暮らせる健康づくり 1,829,397 千円

- 県民の健康づくりの推進
- 疾病対策の推進

県民の安全と安心の確保のための体制づくり 447,956 千円

- 健康危機管理対策の推進
- 災害援護対策の推進

～ 地域で安心して暮らすことができる医療の確保のために ～

① 地域を支える医療の確保

○ 医師等確保対策

- ・ 医師確保対策事業費 (★) 150,840 千円
 - 〔高知大学医学部への家庭医療学講座の設置
医学生等への奨学貸付金の枠の拡大
④地域医療確保支援事業 ④派遣医師支援事業〕
- ・ ②① 地域医療体制整備事業費 (★) 47,292 千円
 - 〔④短時間正規雇用支援事業
④医師事務作業補助者設置支援事業〕

○ 医療提供体制等の確立

- ・ ②① ④重要急性疾患等拠点病院支援事業 (★) 26,000 千円
 - 〔脳卒中や急性心筋梗塞の急性期を担う医療機関への支援〕
- ・ 高知医療センター運営支援事業費 2,447,244 千円

○ 救急医療とへき地保健医療の確保

- ・ ②① 救急医療対策費 (★) 416,095 千円
 - 〔④ドクターヘリの導入検討委員会の設置
④休日夜間の診療所医師応援診療支援事業
④休日夜間勤務医師確保事業 (救急手当) 等〕

- ・ 看護師等確保対策助成事業費 (★) 191,527 千円 (うち奨学貸付金)
 - 〔助産師緊急確保対策奨学金の対象者の拡大
④看護師宿舎施設整備事業費補助金 等〕

- ・ 地域ケア体制整備推進費 (★) 169,000 千円
 - 〔高齢者の在宅生活の支援体制の整備と円滑な療養病床の転換の促進
④老人福祉施設への転換に対する支援制度の創設
④住民座談会の開催 等〕

- ・ へき地保健医療対策事業費 199,872 千円
 - 〔へき地における医療の確保と充実
④へき地診療所等医師確保支援事業費補助金 等〕

② 医療保険制度の安定的な運営

○ 国民健康保険の安定的な運営

- ・ 国民健康保険調整交付金 3,715,546 千円
 - 〔市町村間における財政力の不均衡を調整するための支援〕

○ 長寿医療制度の安定的な運営

- ・ 後期高齢者医療給付費負担金 9,670,867 千円
 - 〔高齢者医療の給付に対する負担金〕

- ・ 国民健康保険保険基盤安定負担金 2,110,374 千円
 - 〔低所得者の保険料負担の緩和と国保財政の基盤安定のための支援〕

- ・ 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 1,798,575 千円
 - 〔低所得者の保険料負担の緩和と広域連合の財政基盤強化のための支援〕

～ 県民一人ひとりが生涯健やかに心豊かに暮らせる健康長寿を目指して ～

① 県民の健康づくりの推進

○ 生活習慣病対策（★）

- ・ 21 メタボリックシンドローム対策事業費 9,482 千円

〔 ①ウォーキングマップを活用した健康ウォーキング大会等の開催
②小児2型糖尿病等の児童と保護者を対象とした生活習慣改善の実践のための合同研修の実施
③健康長寿県づくり情報誌の作成 〕

○ こころの健康対策

- ・ 21 自殺対策事業費（★） 5,269 千円

〔 ①自殺予防情報センターの設置 〕

- ・ 特定健康診査・保健指導負担金 102,367 千円

- ・ 特定健診受診率向上対策事業 510 千円

〔 ①地域に根ざした健康づくりを推進する組織・人材の育成
②マスメディアの活用による普及啓発 ※予算はがん対策推進事業で計上 〕

- ・ 21 ①ひきこもり地域支援事業費（★） 7,835 千円

〔 ひきこもり地域支援センターの設置 〕

② 疾病対策の推進

○ がん対策の推進

- ・ 21 がん対策推進事業（★） 53,861 千円

〔 ①がん患者等への相談支援事業や在宅緩和ケア推進体制の整備
②がん相談窓口の拡充（出張相談室の開催）
③がん検診受診率向上キャンペーンの実施
④女性のがん検診未経験者を対象とした普及啓発 〕

○ 難病対策

- ・ 特定疾患治療対策事業費 1,180,163 千円

〔 ①特定疾患認定患者等の医療費の公費負担 〕

- ・ 小児慢性特定疾患治療研究事業費 73,331 千円

〔 ①小児慢性特定疾患児の医療費の公費負担や日常生活用具の給付に対する支援 〕

○ 感染症対策

- ・ 緊急肝炎対策費 14,208 千円

〔 ①無料肝炎検査の期間延長（～平成22年1月） 〕

～ 住み慣れた地域や家庭で生活がおくれる地域社会の実現のために ～

① 誰もが暮らしやすい地域社会づくり

○ 支え合いの地域づくり (★)

- ・支え合いの地域づくり推進事業 7,165 千円

〔21〕 ④地域住民が交流し支え合う拠点づくりの支援
市町村が行う災害時要援護者支援の仕組みづくりの支援

- ・中山間地域介護サービス等あり方研究事業 8,132 千円

〔中山間地域における介護サービスの実態把握と地域の特性を活かしたサービスの仕組みづくりの検討〕

○ 地域保健福祉の基盤づくり

- ・高知県社会福祉協議会活動事業費 40,589 千円

- ・民生委員・児童委員活動事業費 101,932 千円

○ 福祉人材・ボランティアの育成

- ・④介護福祉士等修学資金貸付事業費 (★) 30,400 千円

〔将来県内で福祉業務に従事する意思を有する介護福祉士等養成施設等の修学者に対する修学資金の貸付〕

- ・ボランティアセンター事業費 7,234 千円

〔県ボランティアセンターやバーチャルボランティアセンターの運営に対する補助〕

○ 生活保護対策

- ・生活保護費 4,133,126 千円

② 高齢者が安心して暮らせる社会づくり

○ 高齢者福祉サービスの充実

- ・老人福祉施設等整備事業費 431,882 千円

〔特別養護老人ホームの改築 1 箇所
特別養護老人ホームの増築 1 箇所〕

○ 介護予防の推進

- ・地域支援事業費交付金 287,917 千円

〔市町村が行う介護予防事業や包括的支援事業等への交付金〕

○ 介護保険制度の円滑な運営

- ・介護給付費負担金 8,817,113 千円

〔市町村が行う介護給付に対する負担金〕

- ・高知県介護保険財政安定化基金積立金 16,311 千円

〔保険者の介護保険財政の安定化を図るための基金への積立〕

- ・④介護・福祉人材確保緊急支援事業費 (★) 18,382 千円

〔小規模事業所連携によるキャリア開発(合同研修等)等への支援
高校生や教員等への進路選択の支援のための説明会の実施〕

○ 認知症対策の推進

- ・ 認知症高齢者支援事業費 (★) 28,833 千円
 - ⑧ コールセンターの設置
 - ⑨ 民間企業・団体を対象としたサポーター養成講座の開催

③ 障害者が生き生きと暮らせる社会づくり

○ 障害者保健福祉サービスの確保

- ・ 障害者自立支援給付費負担金 1,966,490 千円
 - 市町村が行う自立支援給付に対する負担金
- ・ 地域生活支援事業費 225,713 千円
 - 障害児・者が地域で自立した生活を営むための支援

○ 障害者の就労支援 (★)

- ・ 障害者生産活動支援事業費 20,810 千円
 - 利用者の工賃アップに繋げるための福祉施設への経営コンサルタンの派遣や公的機関からの発注増の仕組みづくり

○ 発達障害者支援の推進

- ・ 発達障害者支援事業費 6,788 千円
 - 発達障害児の早期発見早期療育支援のモデル事業の実施
 - ⑩ 発達障害児早期発見教材の製作

○ 重度心身障害児・者の医療の充実

- ・ 重度心身障害児・者保健医療対策費 1,232,856 千円
 - 重度心身障害児・者の医療費の自己負担分に対する助成
 - 重度心身障害児・者の歯科診療事業に対する助成

- ・ 障害者自立支援医療費負担金 1,918,396 千円
 - 障害に係る自立支援医療 (精神通院医療・更生医療・育成医療) の公費負担
- ・ 障害児・者施設整備事業費 60,750 千円
 - 障害者グループホーム・ケアホームの施設整備に対する補助
新築：3箇所 改築：1箇所

- ・ ⑪ 障害者職業訓練費 48,285 千円
 - ⑫ 障害者職業訓練トレーナーの設置
 - ⑬ 職業能力開発アドバイザーの設置

～ こどもと家庭を支える地域社会の実現のために ～

① こどもを安全・安心に産み育てられる環境づくり

○ 母子保健医療の充実

- ・小児救急医療支援事業費 20,101 千円
 [平日夜間小児急患センター等の運営等に対する補助等]
- ・母子医療助成事業費 468,483 千円
 [乳幼児の医療費助成や未熟児医療への助成]

- ・小児救急電話相談事業費 5,194 千円
 [休日・夜間における小児救急電話相談事業の拡充]
- ・不妊治療費助成事業費 48,160 千円
 [不妊治療費への助成]

○ 周産期医療体制の整備

- ・21 周産期医療体制整備事業 (★) 79,537 千円
 [産科医療の確保のための産科医療機関への財政支援
 総合周産期母子医療センターの運営費に対する補助
 ④産科医等に分娩手当等を支給する医療機関に対する財政支援
 ④院内助産所等を開設しようとする医療機関関係者への研修の実施]

② こどもの健やかな育ちを支える環境づくり

○ 保護を要するこどもへの支援

- ・21 児童虐待問題への対応 (★)
 [虐待専従チームの立ち上げや外部専門家の招へい等による組織体制
 ・運営力の強化
 要保護児童対策地域協議会の運営指導
 ④入所児童のためのガイドブックの作成]

○ 子育て家庭への支援

- ・児童手当費 1,434,010 千円

○ 母子家庭等の自立支援

- ・ひとり親家庭医療費助成事業費 260,917 千円
 [母子・父子家庭の医療費の自己負担分に対する助成]
- ・児童扶養手当費 513,367 千円

- ・母子家庭等自立支援事業費 8,038 千円
 [就労支援等の総合的な支援の実施]

③ 少子化対策の推進

○ 出会い・子育て応援の雰囲気の醸成

- ・21 少子化対策推進費 (★) 22,616 千円
 [フォーラムの開催
 ④情報誌の発行
 ④出会い応援団 (仮称) 制度の創設]

～ 自然災害や多様化する健康危機に対する県民の安全と安心の確保のために ～

① 健康危機管理対策の推進

○ 新型インフルエンザ対策の推進

- ・ 21 ㊦ 新型インフルエンザ対策事業費（★） 21,569 千円
- 〔 新型インフルエンザ行動計画の改訂や講演会研修会の等の実施
 新型インフルエンザ患者入院医療機関設備整備事業費補助金等 〕

○ 食の安全・安心の確保対策（★）

- ・ ㊦ 輸入食品安全対策費 3,174 千円
- 〔 輸入食品の監視指導・検査の強化 〕

② 災害援護対策の推進

○ 災害時医療体制の整備

- ・ 21 災害医療救護体制整備事業費（★） 4,430 千円
- 〔 災害時医療救護活動の訓練等の実施や非常用通信の確保等
 ㊦ 災害医療図上演習の実施
 ㊦ 高知DMAT（仮称）の運営 〕

○ 災害時要援護者対策の推進

- 〔 独居高齢者や障害者等の要援護者が安全に避難できる仕組みづくり
 の支援
 災害時に必要となる在宅要医療者の支援体制の取り組みの推進 〕

○ 災害ボランティアセンター等の体制づくり

- ・ 災害ボランティアセンター等体制づくり事業費 2,846 千円
- 〔 被災市町村が自力で災害ボランティアセンターを立ち上げるための
 設立・運営に関するノウハウの習得・蓄積の促進 〕

○ 南海地震対策

- ・ ㊦ 安芸総合庁舎施設整備費 62,543 千円
- 〔 県東部の災害応急拠点となる安芸総合庁舎の耐震化
 （建替えの基本設計・実施設計） 〕